



# 東地区の高齢化を考える

九月十九日(月・祝)は、敬老の日です。東地区では、昨年と比べ、65歳以上の人口と高齢化率が進んでいます。高齢社会となった今、私たちにできることは何かを考えてみましょう。



NO	町名	人口(人)			65歳以上人口(人)			高齢化率(%)
		男性	女性	計	男性	女性	計	
1	箱田町	2,860	3,016	5,876	575	722	1,297	22.07(21.58)
2	後家町	406	417	823	58	63	121	14.70(14.48)
3	前箱田町	713	700	1,413	181	203	384	27.18(27.58)
4	前箱田町二丁目	198	231	429	54	84	138	32.17(31.44)
5	川曲町	1,033	1,069	2,102	260	347	607	28.88(29.26)
6	稻荷新田町	801	841	1,642	133	173	306	18.64(18.27)
7	下新田町	1,823	1,933	3,756	357	436	793	21.11(20.49)
8	上新田町	1,745	1,856	3,601	414	495	909	25.24(24.67)
9	小相木町	1,138	1,108	2,246	225	266	491	21.86(21.52)
10	小相木町一丁目	139	162	301	53	66	119	39.53(40.91)
11	古市町	593	547	1,140	120	140	260	22.81(22.89)
12	古市町一丁目	703	703	1,406	162	221	383	27.24(26.63)
13	古市町二丁目	19	21	40	5	10	15	37.50(36.36)
14	江田町	1,223	1,190	2,413	230	264	494	20.47(20.36)
15	朝日が丘町	119	133	252	31	45	76	30.16(29.13)
16	光が丘町	339	350	689	107	133	240	34.83(34.38)
17	大利根町一丁目	659	734	1,393	221	284	505	36.25(36.23)
18	大利根町二丁目	585	701	1,286	222	301	523	40.67(41.34)
19	新前橋町	316	335	651	83	110	193	29.65(26.75)
20	青葉町	314	310	624	30	25	55	8.81(7.30)
	東地区	15,726 (15,887)	16,357 (16,445)	32,083 (32,332)	3,521 (3,496)	4,388 (4,371)	7,909 (7,867)	24.65% (24.33)
								前橋市
								人口計
								332,355人 (334,204)
								65歳以上人口
								99,491人 (98,973)
								高齢化率
								29.94% (29.61)

令和4年6月30日現在の数値です。( )内は前年度の数値です。

## 「いつも前向きで 若々しいミヨ子さん」

このほか暑かった7月中旬に、90歳を超えてもとても元気な女性が川曲町にいと聞いて訪ねました。

中里ミヨ子さん、昭和5年生まれの91歳です。

お会いして最初にお聞きした言葉は「こうしていられるのは感謝です。」でした。

その言葉の中には、長く生きてこられた人生の先輩の姿を感じさせられるものがありました。

これまでどんな人生だったかをお聞きしたところ、生まれも川曲町で、実家は現在の家から100メートル位先の家で米・麦・養蚕を主とした大きな農家だったそうです。

そして尋常小学校から前橋の女学校へ進学しました。

ですが、このとき太平洋戦争中だったので、勉強どころでは無く、「欲しがりません。勝つまでは！」と竹やりの練習をしていました。

そして2月の北風の吹く中、憲兵さんの命令で風船爆弾の材料である和紙をコンニャクの糊で何枚も張り合わせる作業を校庭でヒビ、アカギレの手になりながらさせられました。

また、軍需工場だった理研にも動員されました。このとき、一緒に動員されて作業した女学校のときの友達とは、長年集まっていましたが、友達がだんだんと亡くなるにつれ、昔話に花を咲かせる機会も無くなってしまいました。

そして19歳で父親の勧めで中里家へ嫁ぎました。

当時の農家のお嫁さんの様子をお聞きしたところ「春から秋の農家の仕事は忙しく、大変でした。田植時は、朝3時に起き、朝飯の用意をして明るくなると田んぼに行き、稲の苗を一つ一つ手で植えました。雨が降ると、今のようなレインコートなどは無く、呉座(ござ)の雨具だったのでびしょ濡れ、子どもが生まれると、あぐらの所に子どもをだっこ

して、お乳をやりながら食事をしました。

風呂は親戚近所でもらい風呂を仕合いました。風呂の火燃しをしながら、たらいと洗濯板を使って手洗したので、昼間に洗濯ができることはありませんでした。自分の風呂は全ての人が入った後で、入浴後は祖父母の肩などをマッサージしてやりました。

と、聞けば聞くほど、昔の農家のお嫁さんの大変な生活が感じられました。ミヨ子さんはとても懐かしそうに穏やかな口調で話されていました。

子どもの頃の遊びは、お手玉、きしやご、あやとり、まりつき、縄跳び等戸外遊びが中心でした。食事も好き嫌いが無く、人にも好き嫌いはないそうです。

ですが、大病を何度かしたことがあり、そのたびに家族が皆で応援し、元気づけてくれたそうです。

入院したときの笑い話だと同席していた息子さんが教えてくれましたが、3回程別々の病院に入院した際に、どの病院でも「ご主人ですね。」と声を掛けられたとのことでした。

20歳差の息子の奥さんに見えるほど、若々しいミヨ子さん。

お会いして、お話を伺った際も、綺麗な肌にはバラ色の頬で、とてもお若く見えました。(本当です)

子どもは3人、孫は5人、ひ孫は7人おられます。

ひ孫からは、「おばあちゃんにはパワフルでカッコよくて優しく、ぼくは大好きです。これからも元気で長生きしてね。」と、とても嬉しい誕生日カードをもらったそうです。

ひ孫さんは中里さんの作るポテトサラダが大好きで、作ってあげると冷蔵庫の奥にしまっただけで占められたがるそうです。おいしそうですね。

老後は「民謡おどり」で前橋祭りにも長く出ました。また、グラウンドゴルフは良き仲間にも恵まれ、25年(驚き!)も続けることができ、とても楽しかったです。町内のサロンにも参加しています。そ

の他、平成31年よりLETS倶楽部(古市町にあるリハビリステーション)に週2回通っています。この倶楽部は先生の教え方がとても素晴らしく行くのが楽しみです。

家では、市でもらったCDを使い、毎日ピンシャ元気体操もやっています。家事は買い物も自分で行き、料理もします。

体を動かしていることが気持ちいいと花壇などの草取りにも精が出ます。中里さんの家の庭はとても広く、花壇、畑、田んぼがありました。

美味しそうな夏野菜、自家用のお米は息子さん・娘さん夫婦が育てていて、この暑い日でも庭をみていると、涼やかな良い気持ちになりました。



中里さんとお話していると、人と関わることを楽しめ、何事も前向きに捉えて過ごしてこられたんだなと思いました。同席していたお嫁さんと話しているときも、お互いを大事にしているのがとても良く伝わってきて、ご家族が本当に仲が良いと思いました。

人生100年時代と言いますが、中里さんのように、いくつになっても明るい心と周りへの感謝の気持ちを持っていたいなと思いました。

(館報編集委員 木村 恭子)

